

調査票案における第9期計画策定時からの主な変更内容

資料 4

1. 高齢者の健康づくり等に関する実態調査（調査票案）【非認定者対象】・・・資料2

| 設問番号 | 設問内容 | 変更内容 |
|-------|--|---|
| 問4 | あなたは、普段の生活でどなたかの介護・ <u>介助</u> が必要ですか。 | 「介助」を追加 (選択肢も同様に追加) |
| 問6 | 現在、病院・医院（診療所・クリニック）に通院していますか。 | |
| 問6-1 | 前問で、「1. はい」と回答された方におたずねします。 どのぐらいの頻度で通院していますか。 | 選択肢4. 「2～3か月に1回程度」を追加 |
| 問8 | 健康保持・ <u>増進</u> のために、日常生活の中で取り組んでいることはありますか。 | 「増進」を追加 |
| | | 選択肢の表現の変更 【修正前】 選択肢4. 「食事の栄養バランスに気をつける」 |
| 問8-1 | 前問で「11. 特に何も取り組んでいない」と回答された方におたずねします。その理由は何ですか。 | 選択肢「コロナ禍による外出自粛」を削除 |
| | 問8で健康保持のために「1. 歩く、2. 体操や運動をする、3. スポーツクラブへ行く」に取り組んでいると回答された方におたずねします。 コロナ流行（令和2年）前と比べて、取り組む回数に変化はありましたか。 | (削除) |
| | 前問（問8-2）で「1. 回数が減った」と回答された方におたずねします。 変化した理由であてはまるものすべてに○をしてください。 | (削除) |
| 問9 | 市では健康づくり教室の開催等、介護予防や高齢者の地域生活を支援する様々な取り組みを行っています。あなたは、次の教室等をご存じですか。 また、今後利用してみたいと思いますか。 | 以下の設問を追加・変更 ②ひらかた元気くらわんか体操・ <u>ひらかた夢かなえるエクササイズ普及啓発事業</u> (「ひらかた夢かなえるエクササイズ」を追加) ③「介護予防ポイント事業（生き生きマイレージ）」を「ノルディック・ウォーキング」に変更 ④「街かど健康ステーション」を追加 |
| 問11 | あなたが現在やっていることで、生きがいや楽しみを感じるのとはどんなことですか。 | 選択肢4. 「老人クラブ、老人会、 <u>シニアクラブ</u> 」に変更 (「シニアクラブ」を追加) |
| 問12 | 今後やってみたいと思う活動は何ですか。 | 選択肢3. 同上 |
| 問12-3 | 問12で「11. 特にない」と回答された方におたずねします。その理由は何ですか。 | (新規追加) |

| | | |
|-----|---|---|
| 問１４ | あなたが参加している地域の行事や活動について教えてください。 | 選択肢２．「老人クラブ、老人会、 <u>シニアクラブ</u> 」に変更 （「シニアクラブ」を追加） |
| 問１５ | 住みなれた地域で生活続けるために、今後高齢者同士の支え合いによる生活支援活動（掃除・洗濯・ごみ出し・ <u>見守り</u> 等）が重要になってくると考えられます。あなたは、この活動についてどのように思いますか。 | 「見守り」を追加 |
| | | 選択肢３．「してみたいが、時間的制約・ <u>身体的理由</u> 等のためできない」に変更 （「身体的理由」を追加） |
| 問１７ | 老人クラブ・老人会・ <u>シニアクラブ</u> に加入されていますか。 | 「老人会・シニアクラブ」を追加 |
| 問１８ | 認知症には以下のような症状等がありますが、知っていることはありましたか。 | <p>選択肢の表現の変更・新規追加</p> <p>【修正前】</p> <p>選択肢１．認知症は<u>脳の病気である</u></p> <p>選択肢４．運動や食事などの生活習慣を改善することで、<u>認知症を予防することができる</u></p> <p>選択肢６．認知症になっても<u>辛かったこと</u>や悲しかったことの感情は覚えている</p> <p>【新規追加】</p> <p>選択肢５．難聴は認知症の危険因子の一つである</p> <p>選択肢７．認知症になったら、何もできなくなるわけではない</p> |
| 問２４ | 成年後見制度を知っていますか。 | （新規追加） |
| 問２５ | 「ひらかた権利擁護成年後見センター（こうけん ひらかた）」を知っていますか。 | （新規追加） |
| 問２７ | あなたは、介護が必要となった場合、 <u>どのように</u> 生活したいと考えますか。 | <p>設問の表現変更</p> <p>【修正前】</p> <p>あなたは、介護が必要となった場合、<u>どこで</u>生活したいと考えますか。</p> |
| | | <p>以下の選択肢を新規追加・変更</p> <p>【新規追加】</p> <p>選択肢２．「自宅で家族などによる介護を受けながら生活したい」</p> <p>【変更】</p> <p>選択肢３．４「特別養護老人ホーム等」の削除</p> |
| 問２８ | 安心して歳を重ねることができるために、あなたが今後必要と思うサービスは何ですか。 | （新規追加） |

| | | |
|-----|--------------------|--|
| 問34 | エンディングノートを知っていますか。 | 選択肢の変更 【修正前】 1. 知っている 2. 聞いたことはあるがよく知らない 3. 聞いたことがない 4. その他 |
|-----|--------------------|--|

2. 介護保険サービス等に関する実態調査（調査票案）【認定者対象】・・・資料3

| 設問番号 | 設問内容 | 変更内容 |
|-------|---|--|
| 問4 | 現在、病院・医院（診療所・クリニック）を <u>利用</u> していますか。 | 「通院」⇒「 <u>利用</u> 」に変更 (問4-1、問5-1も同様に変更) |
| 問4-1 | 前問で、「1. はい」と回答された方におたずねします。 どのぐらいの頻度で利用していますか。 | 選択肢4. 「2～3か月に1回程度」を追加 |
| 問5 | あなたには、かかりつけの病院・医院（診療所・クリニック）・かかりつけの歯科医院・かかりつけ薬局がありますか。 | |
| 問5-1 | 前問で、「1. ある」と回答された方におたずねします。 どのように利用していますか。 | 選択肢3. 「自宅または施設で診療を受けている」を追加 |
| 問10 | あなたは、現在どのようなサービスを利用していますか。 | 選択肢 24. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホームなど）⇒「特定施設入居者生活介護（ <u>介護付き</u> 有料老人ホームなど）に変更 |
| | 現在利用中のサービスやこれまで利用したサービスについて、コロナ禍による変化はありましたか。 | (削除) |
| | 前問で「1. はい」と回答された方におたずねします。 どのような変化がありましたか。 | (削除) |
| 問16 | 【通所介護／予防通所事業・通所リハビリテーションを利用したことのある方におたずねします】 サービスの満足状況はいかがですか。 | |
| 問16-1 | 前問で、「2. 不満がある」と回答した方におたずねします。 不満の理由は何ですか。 | 選択肢6. 「サービスの1回あたりの時間が短すぎる」を追加 |
| 問17 | 【短期入所を利用したことのある方におたずねします】 サービスの満足状況はいかがですか。 | |
| 問17-1 | 前問で、「2. 不満がある」と回答した方におたずねします。 不満の理由は何ですか。 | 選択肢5. 「サービスの日数が多すぎる」を追加 |
| 問18 | 問10で、「27. 利用していない」と回答された方におたずねします。 介護保険サービスを利用していない主な理由は何ですか。 | 選択肢 12. 「医療的援助」⇒「医療的 <u>ケア</u> 」に変更 |

| | | |
|-----|--|--|
| 問21 | 成年後見制度を知っていますか。 | (新規追加) |
| 問22 | 「ひらかた権利擁護成年後見センター（こうけん ひらかた）」を知っていますか。 | (新規追加) |
| 問24 | 安心して歳を重ねることができるために、あなたが今後必要と思うサービスは何ですか。 | (新規追加) |
| 問29 | エンディングノートを知っていますか。 | 選択肢の変更 【修正前】 1. 知っている 2. 聞いたことはあるがよく知らない 3. 聞いたことがない 4. その他 |

3. 共通の文言等修正

| 文言・設問 | 変更内容 |
|---|---|
| 【記入に際してのお願い】に追記 | インターネットでご回答いただいた場合は、返信の必要はありません。 |
| 回答者の属性（性別、年齢、住所）に関する設問 | 設問削除 (国様式「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」と同様、一連の番号を付すことにより、回答者の属性を照合) |
| 地域包括支援センター | 「高齢者サポートセンター」の併記を削除 |
| 問35（非認定者対象） 問30（認定者対象） 「あなたは最期（さいご）まで自分らしく過ごすために、人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。」の選択肢3 | (修正前) 高齢者住宅・施設（サービス付き高齢者住宅、老人ホーム、介護保険施設など）に入所して最期を迎えたい (修正後) 高齢者住宅・施設（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、特別養護老人ホームなど）に入所して最期を迎えたい |
| 問37（非認定者対象） 問32（認定者対象） 「今後、病院以外での最期を迎えるためには、ということが整っていれば可能になると思いますか。」の選択肢5 | (修正前) 医療職や介護サービス職が適切に連携をとってくれること (修正後) 医療職や介護職が適切に連携をとってくれること |
| 介護支援専門員 | 「ケアマネジャー」に統一 |